

令和3年度 城泊・寺泊による歴史的資源の 活用専門家派遣事業

エントリーに関する注意事項

■本事業について

城泊・寺泊を取り組むにあたっては、城や寺の活用に対する地域の理解が重要です。また、事業立ち上げに必要な資金の調達や、体験型宿泊コンテンツの運営ノウハウなど、課題は多岐にわたります。

本事業では、城泊・寺泊の取り組みを希望する方を対象に、課題解決のアドバイス、初動支援を目的とした専門家派遣を行います。**(観光庁で募集している「観光振興事業費補助金(城泊・寺泊による歴史的資源の活用事業)」とは別の事業になります)**

城泊・寺泊に取り組みたい！
でも城泊・寺泊を始めるには…

- ・地域住民の理解を得ないと難しい
- ・市議会を通さないと事業ができない
- ・改修・運営資金がない
- ・運営者が見つからない
- etc



城泊・寺泊に取り組みたいという地域を対象に、観光庁が選定した専門家を**無料**で派遣いたします。
(派遣に関わる旅費・謝金をご準備いただく必要はございません)
実施後、効果検証を目的とした**フォローアップ調査**を実施します。

想定される支援

城泊・寺泊に関する事業計画書の作成を目標として、
専門家からアドバイス等の初動支援を実施

- ①現地の視察
- ②関係者との打ち合わせ・会議の実施
- ③セミナー・研修会等の実施
- ④公的支援の紹介(観光庁)
- ⑤その他専門家からのアドバイス

フォローアップ調査

支援の効果検証を目的とした
フォローアップ調査

- ・地域、専門家双方へのヒアリング
- ・支援による達成度、今後の展開など

専門家



(株)百戦錬磨
代表取締役
上山康博 氏



バリューマネジメント(株)
代表取締役
他力野淳 氏



(一社)全国寺社観光協会
企画室長
和栗隆史 氏



(株)シェアウィング
代表取締役社長
佐藤真衣 氏

■昨年度の実績

昨年度は多くの地域からエントリーを頂き、**城7件、寺14件を支援**し、城泊・寺泊の初動支援として、現地視察や各種打ち合わせ、先進地視察を通して、**城泊・寺泊の事業計画書作成を支援**。

セミナーの実施

城泊・寺泊について国の取り組み状況や政策的意義、実際に取り組んでいる地域の事例を紹介し、城泊・寺泊の具体的なイメージをもつていただくことを目的に、**オンラインセミナー**を実施。

セミナーでは、観光庁からの施策説明の他、**専門家による城泊・寺泊の取り組み事例や取り組みのポイントを紹介するトークセッション**、専門家派遣のエントリー方法などをお伝えしました。

8月6日～7日の2日間で470名の参加予約を頂き、関係する皆様に広く参加頂きました。

今年度も**オンラインセミナーを実施予定**です。



セミナーの登壇者(左:城泊 右:寺泊)



専門家派遣の実施

地域の皆様から頂いたエントリーを基に、支援地域を選定。10月より専門家派遣を実施。

取り組みの**事業計画の作成を目標**として、現地視察や各種打ち合わせ、先進地視察を実施。皆様に事業計画を作成頂きました。また城泊では、作成頂いた事業計画を市長等に説明させて頂く機会を設け、事業内容についての検討・合意形成を実施しました。

事業計画を策定する中で、各地域において取り組みが進み、具体的な検討が進んでいます。

今年度は**城泊・寺泊合計10地域程度**を選定し、支援を実施予定。



現地視察の様子(左:城泊 右:寺泊)

■ 専門家紹介

【城泊】

株式会社百戦錬磨 代表取締役社長 上山康博氏



KLab 株式会社取締役事業本部長を経て2007年、楽天トラベル執行役員に就任。楽天トラベルを退職し、2012年株式会社百戦錬磨を設立、同社代表取締役社長に就任。

観光庁観光産業政策検討会委員等を歴任し、合法的な民泊を推進している事業者として、自民党の観光立国調査会、内閣官房の規制制度改革分科会等の各種会議に参加。現在は日本ファームステイ協会代表理事、住宅宿泊協会 代表理事、歴史的資源を活用した専門家会議構成員に就任。

【寺泊】

一般社団法人全国寺社観光協会 企画室長 和栗隆史氏



旅・グルメ・情報番組を手がける放送作家・プロデューサーを30年、大阪府公立学校長(府立高校校長)を経て現職。雑誌『寺社Now』の連載「テラハク」にて、近年全国各地で新規開設の動きが見られる宿坊の先進事例を取材する一方で、宿坊のポータルサイト「テラハク」を企画監修。

また、大阪府立大学大学院に在籍する社会人ドクター(経済学専攻/観光・地域創造分野)として、古代インド・西域から現代の日本まで宗教施設による宿泊供給の諸相や宿坊経営の実態、宿坊を活用した観光まちづくりなどをおもなテーマに実践的な研究活動を展開している。

バリューマネジメント株式会社 代表取締役 他力野淳氏



2005年バリューマネジメント株式会社設立、代表取締役に就任。文化財など伝統的建造物、行政の遊休施設の修復運用や、ホテルや旅館、結婚式場などの施設再生を行う。「施設再生から地域を活性化に繋げ、日本独自の文化を紡ぐ」がテーマ。

グローバル起業家団体 EO OSAKA (Entrepreneurs Organization) 元会長。地域づくり活動支援組織地域資産活用協議会(Opera)副会長。婚礼業界活性化組織 次世代ブライダル協議会代表理事。内閣官房観光戦略実行推進室 歴史的資源を活用した観光まちづくりユニットメンバー。

株式会社シェアウィング 代表取締役 佐藤真衣氏



埼玉県浦和市生まれ。早稲田大学スポーツ科学科卒業。学生時代にインターンシップでベンチャースピリッツに触れ将来の独立を決意。独立系ベンチャーキャピタルウィルキャピタルマネジメント株式会社にてライフスタイル分野の投資先発掘、投資育成を担当。担当投資先のアロマ空間演出メーカーに転職。2006年26歳にてスパプランニング会社、有限会社ホットマーク創業。14年で120か所以上の岩盤浴、ホットヨガ施設を企画、施工事。

2016年に長年縁ある雲林院奈央子と上田浩司の3人でシェアウィングを共同代表取締役として創業。ホットでほっとできる、わくわくする場づくりが趣味でもあり、ライフワーク。

■ 専門家派遣のエントリー方法と流れ

・「城泊・寺泊による歴史的資源の活用」のホームページ及び観光庁のホームページより
エントリーシートをダウンロードいただき、必要な事項を記入してください。

- ① 応募の経緯や取り組む場所、取り組みたいことを**動画で撮影**してください。
・上記2点を準備し、専用の応募フォームからお送りください。

エントリー締め切り: ~8/20 17:00 必着

- ② より詳しいお話を伺うため、エントリー締め切り後に**面談を実施**します。

- ③ お送りいただいたエントリーシートと動画、面談の結果を基に支援地域を選定します。

- ④ 選定した地域の方には、頂いたメールアドレス宛に選定の旨と派遣内容、スケジュール等の調整をご連絡いたします。

- ⑤ 調整内容、スケジュールに基づいて派遣開始となります(9月~2月終了予定)

■ 専門家派遣のエントリー方法と流れ

①-2 エントリーシートの書き方

エントリーシートに書いていただくことは**3つ**です。

① 地域の状況、事業構想について

- 地域の現状や活用した物件(城・寺・古民家など)、どんな事業を取り組みたいか

② 事業実施にあたって、関連事項の確認状況

- 「誰が取り組むか」「関連する組織・団体」「法制度」など事前に確認頂きたい内容の状況

③ 専門家への相談内容

- 希望する専門家や相談内容、エントリー頂いた動機(きっかけ)

詳しい書き方及び記載するポイントは、
別途**記入例**をご覧ください。

■ 専門家派遣のエントリー方法と流れ

② 動画の撮影

今年度はエントリーシートと併せて、**動画の提出が必須**となります。

- ▶ **エントリー地域の実際や雰囲気**、エントリーシートでは表現しきれない**皆様の想い**を把握する目的で提出頂きます
- ▶ **スマートフォン**による動画の撮影
-スマートフォンのご準備がない場合はご相談ください
- ▶ 無編集、複数ファイルの投稿可
- ▶ 動画では「応募の経緯」や「取り組む場所」、「取り組みたい内容」をお聞かせください

【動画に盛り込む内容】

→3点を中心に**10分以内**にまとめる

応募の経緯



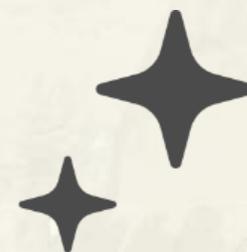
・専門家派遣にエントリーしたきっかけ
→なぜエントリーしたか

取り組む場所



・活用したい物件(城・寺・古民家など)や
取り組む地域の周辺
→取り組む地域はどんな様子か

取り組みたい内容



・城泊・寺泊で取り組みたいこと

■ 専門家派遣のエントリー方法と流れ

② 動画の撮影～アップロード

- ▶ **スマートフォン**による動画の撮影
- スマートフォンのご準備がない場合はご相談ください
- ▶ 無編集、最大5ファイルの投稿可
- ▶ 動画では「応募の経緯」や「取り組む場所」、「取り組みたい内容」をお聞かせください



動画は最大5ファイル、ファイルサイズは合計で1GB以内に収めてください

■ 専門家派遣のエントリー方法と流れ

③ エントリーフォームの書き方

- ▶ エントリーフォームを開き、必要事項をそれぞれ記入ください
- ▶ メールアドレスは**ご担当者様のメールアドレスを記入**ください(今後こちらのメールにご連絡いたします)
- ▶ エントリーシートは**PDFに変換**してお送りください
 - 参考資料がありましたら、同じくPDFにしてお送りください(エントリーシートと合わせて5つまで送信可能です)
- ▶ 動画ファイルは、**最大5つ**まで、**合計1GB**まで送信可能です
 - ファイルサイズが1GBを超える場合は、恐れ入りますがファイルサイズを圧縮してお送りください
 - それでも超えてしまう場合は、事務局までご相談ください
- ▶ 昨年度のナレッジ集・報告書、記入例、注意事項をそれぞれ読んでいるかチェックをしてお送りください
 - 読んでいない資料がある場合は、該当の資料をお読みいただきお送りください

エントリーシートと動画をそれぞれアップロード

3つのチェックボックスにチェックを入れる

エントリーシートのアップロード*

記入いただいたエントリーシートをアップロードください。アップロードする際はPDFにしてお送りください。その他参考資料がありましたら、同じくPDFでお送りください。(エントリーシートと合わせて5つまでファイルが送信可能です)

📎 ファイルを追加

動画コンテンツのアップロード*

取り組みに他する意欲や取り組みたい場所、物件(城・寺・古民家等)を紹介した動画を撮影しアップロードください。※動画はスマートフォンで撮影し、ファイル数は最大5つ、時間は合計10分以内、ファイルサイズは合計1GBに収まるようにして頂きお送りください。

📎 ファイルを追加

エントリー前の確認事項*

- 令和2年度 城泊・寺泊ナレッジ集を読んでいる。
- エントリーシートの記入例(PDF資料)を読んでいる。
- エントリーの注意事項(PDF資料)を読んでいる。



記入した内容に間違いがないか確認して提出

■専門家派遣のエントリー方法と流れ

④エントリー後の面談

エントリー頂いた後、より詳しい話をお伺いするため、**面談を実施**いたします。

▶**Zoom**を活用したオンライン形式の面談

-Zoomが難しい場合はその他の形式で実施しますので、ご相談ください

-面談は1時間を予定しております

▶面談では、「取り組みたい内容」「エントリーのきっかけ」「地域の状況」などをお伺いします

-特に地域の状況について「**事業推進主体者**」「**ステークホルダー**」「**法制度**」の3点をお伺いします

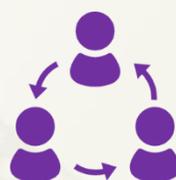
→詳しくは昨年度のナレッジ集をご覧ください

事業推進主体者



・城泊・寺泊を推進する主体者を特定
→**誰が立ち上げを推進**するのか

ステークホルダー



・城や寺を活用した観光まちづくりに関係するステークホルダーの特定及び調整、合意形成
→城や寺の活用にあたって**事前に合意を得る要素**は誰か

法制度



・公的施設、文化財などの観光活用に関連する法制度の確認
→城や寺の活用にあたって**確認・調整が必要となる法制度**の特定、及び**対応方法**の検討

エントリーの前に・・・

昨年度の事業報告書とナレッジ集は読みましたか？

事業報告書には、昨年度の事業内容、支援地域の皆さんが作成した事業計画書、

ナレッジ集には支援結果に基づく城泊・寺泊立ち上げのポイントをまとめています。

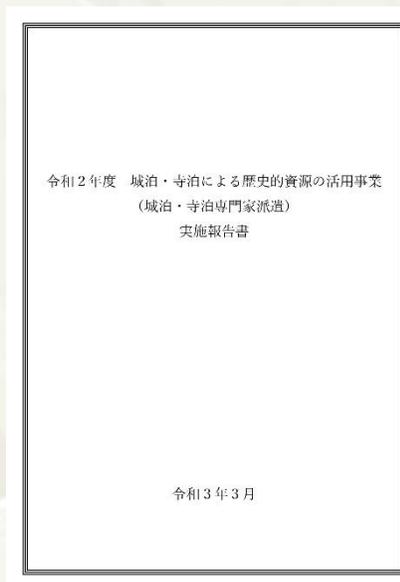
どちらも今後の事業の参考になりますので、事前に熟読した上でエントリーください。

特に面談の際にナレッジ集p.14の内容を確認いたします。

また支援の中で作成いただく事業計画書のサンプルとして、実施報告書p.77～の昨年度支援地域の事業計画書をご確認ください。

観光庁 城泊・寺泊による歴史的資源の活用事業

<https://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/kankochi/shirohaku.terahaku.html>

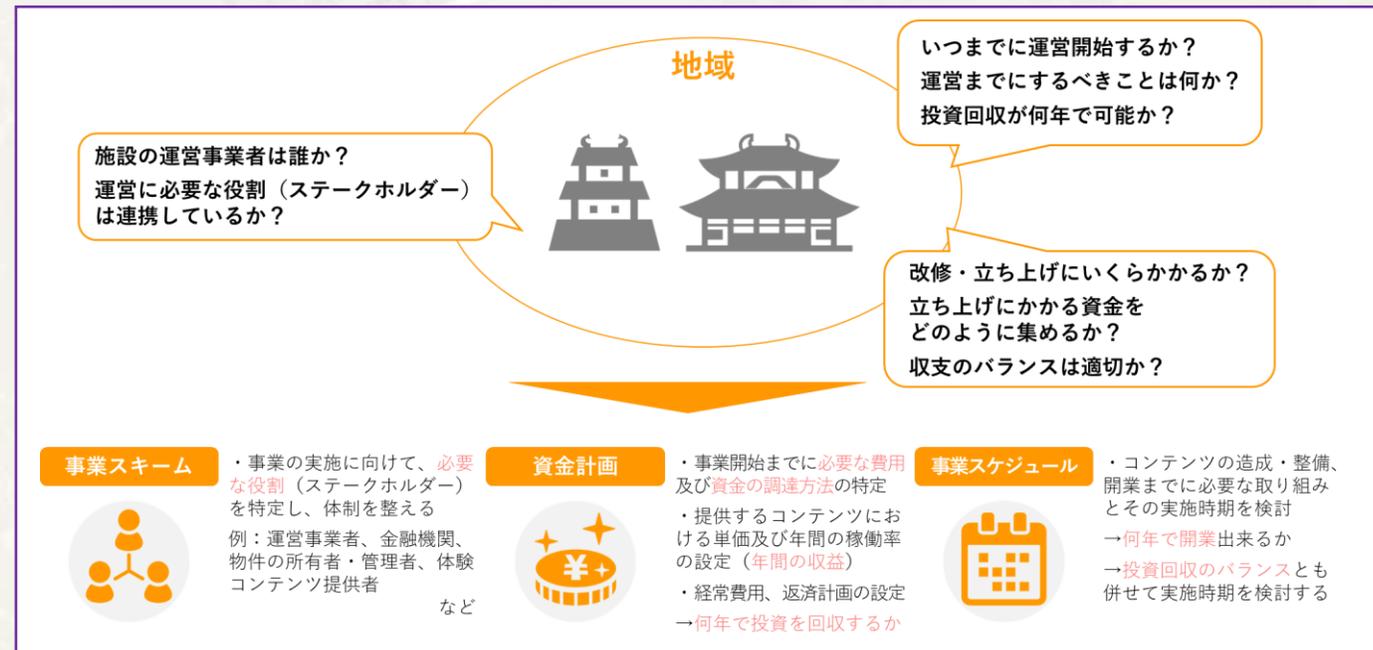


■エントリーのポイント エントリーシートについて

- ▶記入頂きたい内容や書き方は、記入例に詳しく記載しています
- 特に「エントリーのきっかけ(動機)」「取り組みたい事業」など、皆さんの「城泊・寺泊に取り組みたい！」という熱意がポイントです
- ▶専門家派遣の最後に「事業計画書」を作成し、提出していただく予定です
- どんなことを考える必要があるか、昨年度事業報告書に掲載している昨年度支援地域の皆様が作成した事業計画書をお読みいただき、事前にご確認ください
- 事業スキーム**や**資金計画**がポイントです
- ▶昨年度支援いたしました地域の方もエントリー可能です
- ただし、昨年度よりも進んだ内容にてエントリーください(**昨年度と同じ相談内容はNG**です)

●事業内容の骨組み(ナレッジ集p.25より)

城泊・寺泊に取り組む際のイメージを確認してください



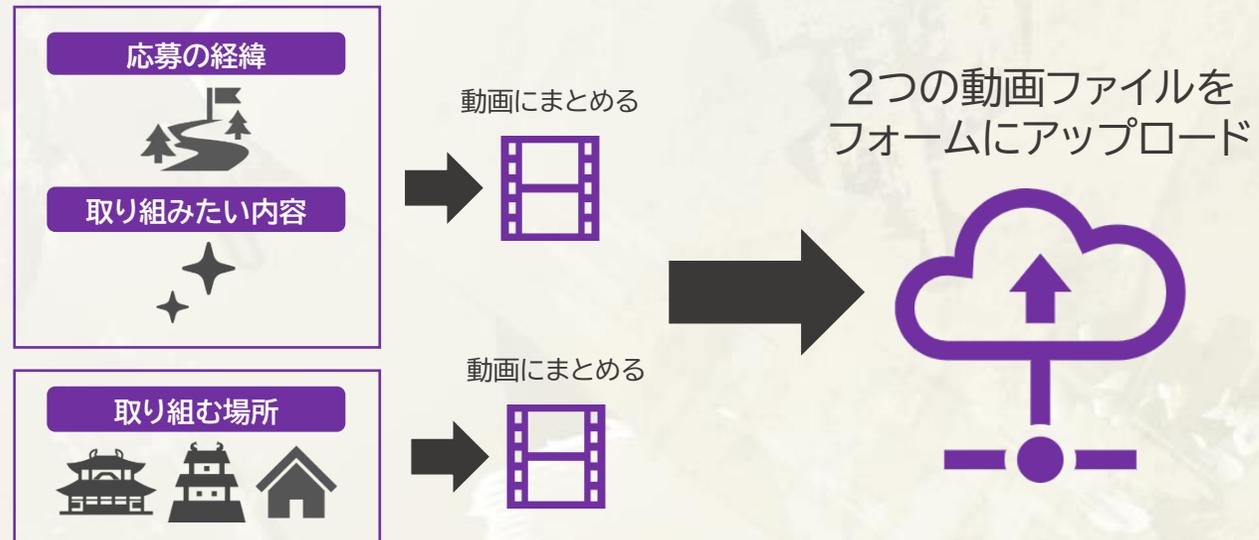
■エントリーのポイント

動画について

- ▶動画は**スマートフォンで撮影**ください
 - ビデオカメラやデジタルカメラでの撮影はご遠慮ください(動画の形式を統一するためです)
- ▶活用したい物件の様子は必ず撮影してください
 - 専門家派遣で訪問する前に、活用する物件を確認するためです
 - 建物の外観や内部、特に活用したい箇所を撮影してください(その際に口頭で場所の説明があるとよいです)
 - 建物の周辺、まちの様子もあるとより具体的なイメージがしやすくなります
- ▶動画は無編集・複数ファイルでも結構です
 - 皆様の熱意や地域の実態把握**を目的としておりますので、過度な編集は必要ございません地域のありのままをご教示ください
 - 応募の経緯や取り組みたい内容を一緒に撮影、物件の様子を別撮りして、2つのファイルで提出もOKです
- ▶動画は応募者(ご担当者)の方が撮影ください
 - 今後実際にやり取りをされる皆様の生の声をお聞かせください

●動画の撮影～アップロード

3つの要素を分けて撮影して、それぞれで提出してもOKです。



■ その他注意事項

- エントリーシートにご記入いただいた内容をもとに、支援対象者を選考させていただきますので、専門家に相談したい内容や地域の現況、活用したい城/寺院・神社について、**出来るだけ詳しくご記入ください。**（関連する資料や写真などがございましたら、エントリーシートと併せて添付ください）
- エントリー内容の詳細について、別途ご連絡させていただく場合がございます。
- 支援決定の際は、事務局よりご連絡いたします。
- 事務局からのご連絡は主に**メール**で行います。緊急の場合やメールでのご返信が確認できない場合には、お電話でご連絡させていただきます。
- 専門家派遣の日程は、事務局と調整して決定いたします。
- 専門家派遣は**9月以降を予定**しておりますが、詳しくは支援対象者に通知いたします。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止に対応するため、**Zoom等を活用した支援**を行う場合がございます。
- ご記入いただいた情報は、以下の目的にのみ利用いたします。
 - ・本事業実施運営における連絡、その他お問い合わせにかかる対応
 - ・フォローアップ調査の依頼
 - ・本事業実施における報告書及びナレッジ集の作成
 - ・本事業に関連するイベント・セミナーのお知らせ

事業に関するお問い合わせ・エントリーに関するご質問・
取材依頼等がございましたら、
お問い合わせフォームよりご連絡ください。

城泊・寺泊による歴史的資源の活用専門家派遣事業お問い合わせフォーム
<https://forms.gle/yiUfhRBeptApobT58>

お電話でのお問い合わせ

03-5297-0323 受付時間:平日9:00-17:30

城泊・寺泊専門家派遣事業 運営事務局
(運営:一般社団法人 全国農協観光協会)
担当:平塚 鏡淵 白木